

発表 4-(2)



科学技術に関する国民意識調査 —2015年ノーベル賞受賞、熊本地震調査—

2016年12月5日

第9回政策研究レビューセミナー
文部科学省 科学技術・学術政策研究所
第1調査研究グループ
上席研究官 細坪 護拳

熊本地震を踏まえた調査: 概要

1. 目的

熊本地震発生前後(16年3月と5月)での被災地域ー全国間の意識差の客観的把握

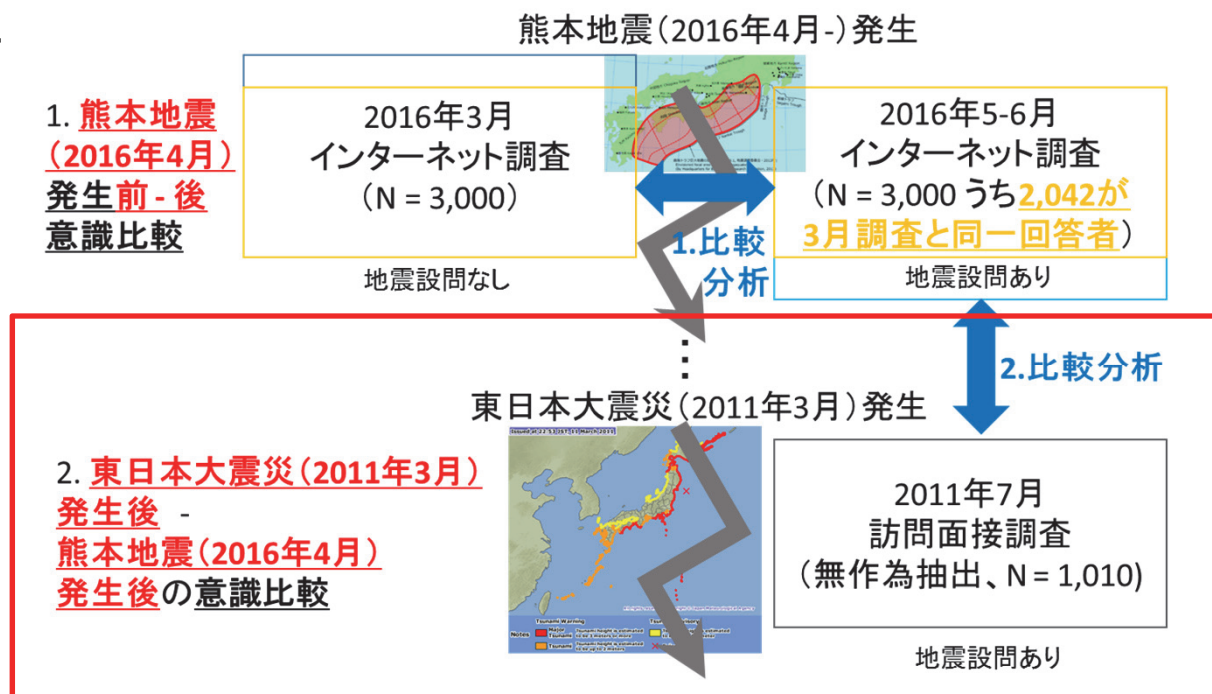
2. データ

インターネットを用いたモニター調査(以下、「インターネット調査」とよぶ)

科学技術に関する国民意識調査(2016年3月調査、5月調査)の同一回答者(N = 4,084)

← 世論調査ではない

3. 分析



→ オッズ比解析

↓

⇒「NISTEP
Discussion Paper
No. 138
科学技術に関する
国民意識調査
ー熊本地震ー」

本発表は、3月-5月間のオッズ比の空間解析

熊本地震を踏まえた調査：都道府県別①

O_i : 都道府県*i*での「科学技術関心度」、
「科学者信頼度」や「地震等から守る
科学技術への期待」等の観測度数

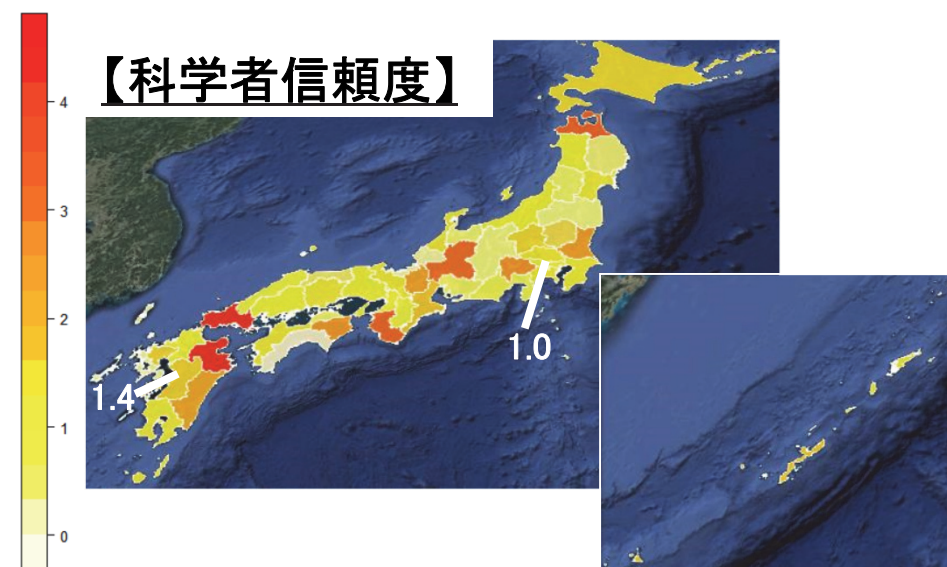
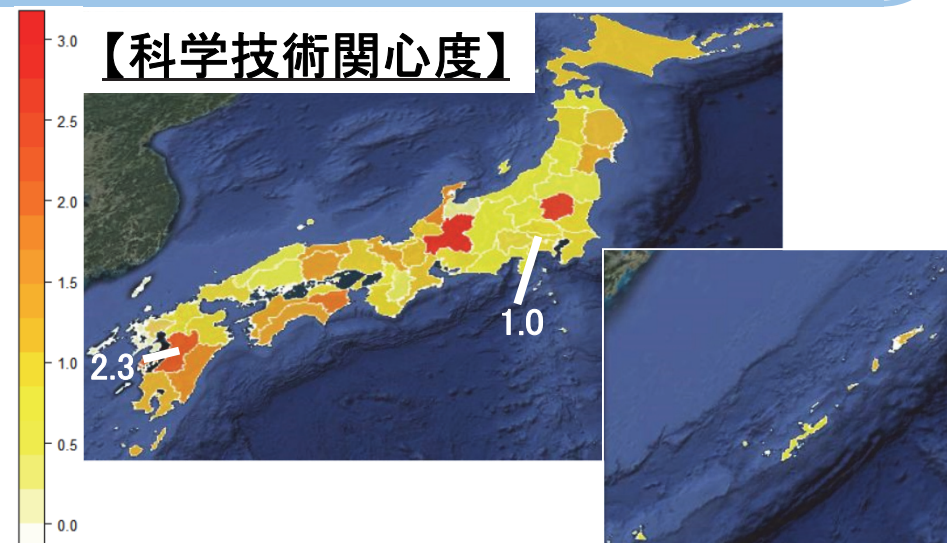
P_i : 都道府県*i*での回答者数

$$Odds_i = \frac{O_{i(05)}}{P_{i(05)} - O_{i(05)}} \bigg/ \frac{O_{i(03)}}{P_{i(03)} - O_{i(03)}} :$$

都道府県*i*でのオッズ比

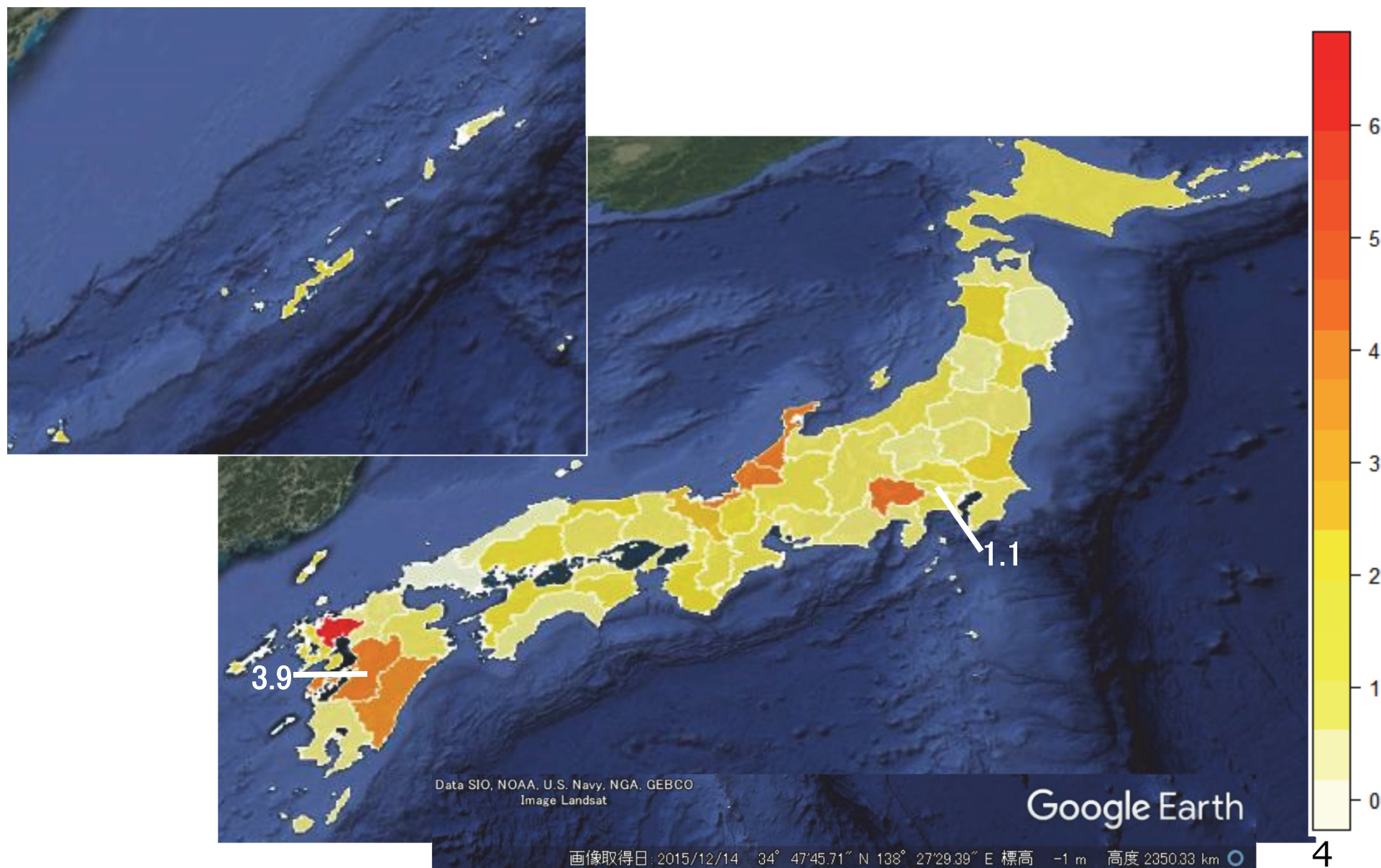
回答者数10以下 の都道府県:

石川県、福井県、
山梨県、
鳥取県、島根県、山口県、
高知県、
佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県
と西日本で少ない



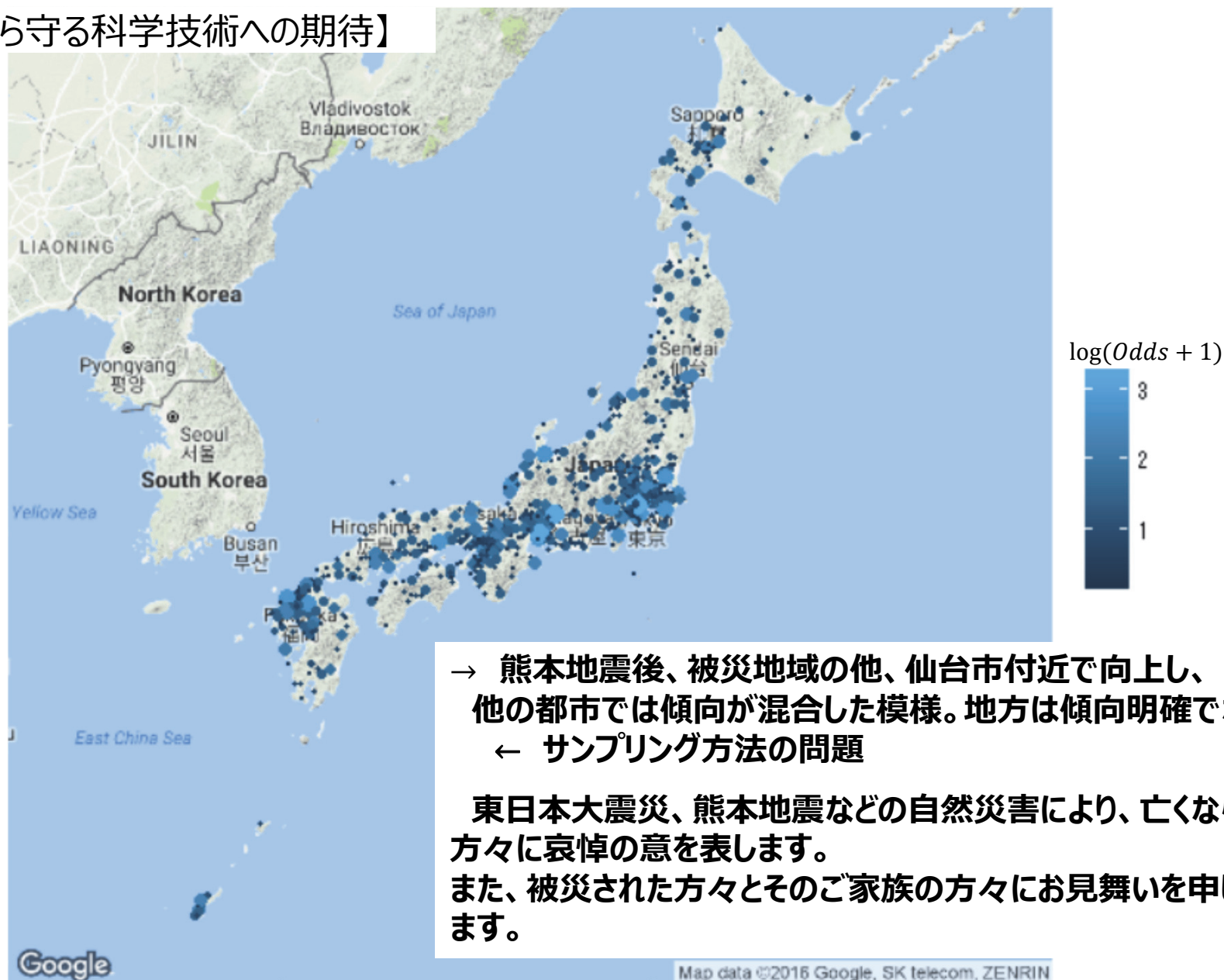
熊本地震を踏まえた調査：都道府県別②

【地震等から守る科学技術への期待】

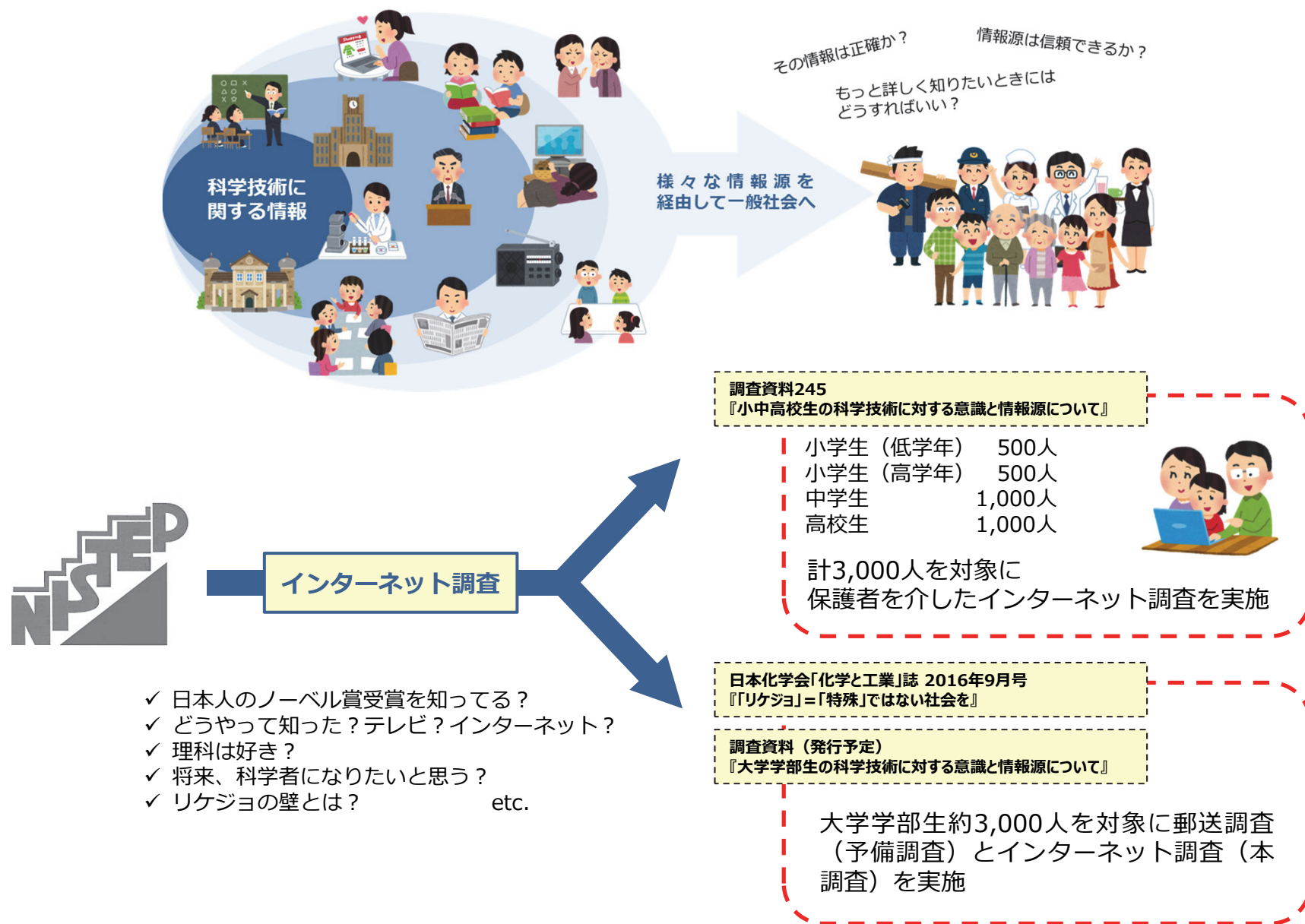


熊本地震を踏まえた調査：市区町村別

【地震等から守る科学技術への期待】

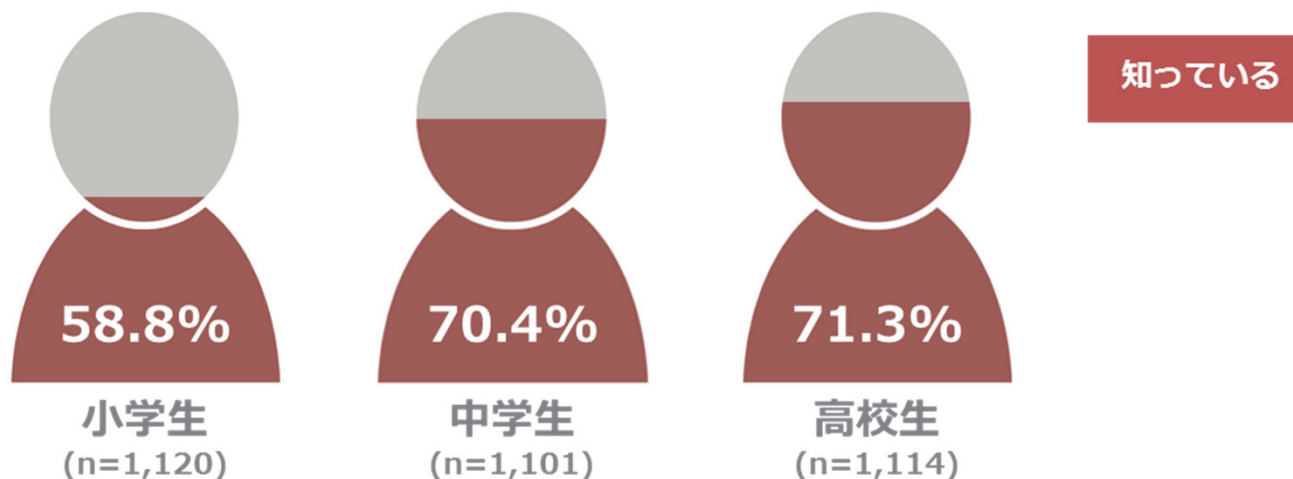


2015年ノーベル賞を踏まえた調査：概要

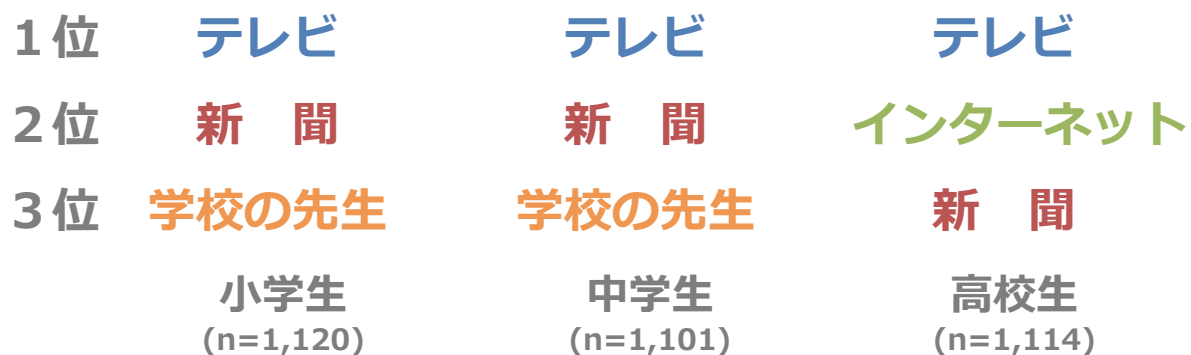


2015年ノーベル賞を踏まえた調査：受賞の情報

日本人研究者がノーベル賞を受賞したことを知っていますか？



受賞のニュースをどのようにして知りましたか？



2015年ノーベル賞を踏まえた調査：研究者への興味

ノーベル賞受賞のニュースをきっかけに研究者の仕事に対して
興味を持つようになりましたか？

子どもの意識において「研究者」というものが「職業」として
新たに加わった可能性も高い。

